

組織活動計画について

組織の結成・強化を図ろう

三〇周年記念大会に向けて頑張ろう！
全国各地に友愛の会員を増やそう！
国際交流から青年の国際連帯を推進しよう！

友愛運動を進め、友愛主義を全般に醸成するには、強固な組織が必要である。

各地の組織は友愛運動の癡情ある、その活動(運動)の影響をもたらすものである。

友愛運動が多くの青年層に組合して組織の拡大・強化を達成するため、組織対策に本腰を傾てる総合的英知を傾注して最強の努力を行ななければならぬ。

組織の結成を進めよう

- (2) **組織強化を進めよう**
- 事業の計画的作成と実績を行う。会員の声を反映する組織運営を行なう。組織の学習会を実施して会員の相互監督、資質の向上を図る。後継者作りを進め、組織が新たな力を持て行なわなければならない。

組織の結成を進めよう

- (3) **学生対策を進めよう**
- 友愛運動の中核は学生が担つておる。学生会員を加えて組織に活力を入れよう。

- (4) **公益性のある活動を進めよう**
- 地域社会で地盤活性化が図られる。地域の組織と本部が、体となってオルクを実施し、運動の理解度を高め、使命感を持つことの発達につながること。

- (5) **国際交流活動を進めよう**
- 第七次東南アジア使節団(大塚利彦団長)は二月七日、無事に通関の儀式終了して帰国をした。二月一百五日、インドネシア・バリ島(バリ青年クラブ)、シンガポール(シンガポール少年クラブ連合会)、タイ(サイアム青年クラブ)を訪問して、各國の友好親善に大きな成果を挙げた。シンガポールでは三浦潤輔とシンガポール少年クラブ連絡会議長のゴ・氏との会談を行ない、今年の九月に我が国へゴ・氏を日本語研修のため招へじする事が決定をした。ゴ・氏の研修地は東京・九州、長野県の各地で行う事を候。

- (6) **学習活動の強化を進めよう**
- 全国で開催する社会開拓セミナーに宗教・民族・体制を回観した世話を受入事業で、より多くの地域の人人が参加するようにしてほしい。

- (7) **広報活動の強化を進めよう**
- 「ゆうあい」を利活用して日常活動として友愛の宣伝を進める。

- (8) **指導体制の確立を進めよう**
- 本部機関紙「友愛」、月刊誌「開拓セミナー」研究協議会(リーダース・キャンプ)で、本部事務局と中央委員会が一体となって指導する新体制を確立する。

- (9) **想録を進めよう**
- 「友愛」をかたして語られたはずになれば、本当の意味の友愛教育においても暖い心のふれあいを惜しまなく与えてくれる。そして日本人の私たちは微笑みはじまつて、少なくとも貢献していただこう。

- (10) **全9巻完結！**
- 明日を築く技術と知識 東京都港区赤坂6-5-13 鹿島出版会

期日 昭和五七年五月三日
会場 県立茨城県立山莊
第五回中央委員会
(中央研究協議会同時)

3、中央常任委員会 毎月一回開催

執行部会、特別委員会、各種実行委員会を随時開催。

新たな構想のもとに、新思想体系を集成した決定版

クーデンホーフ・ホーフ・カレルギー全集



生花で文字を作ってインドネシア・バリ青年クラブは歓迎をしてくれた。

友愛の輪を広げて帰国

第17次東南アジア使節団

体当たりの国際親善！

稲垣 誠

出発前に、友人が磨田山のお手伝いを受けた。不思議なので、私は友人の手で身振り手舞いで白い舌を舐めながら、もう一つ突つ込まれた。けれど、それがなんの貴重な体験であった。これで初めて國通じるようになった。けれど、それは今後多くの異なる活動を経て、人々の心に触れる事が出来たことで、心底の笑顔が顔面となるだろう。

旅の心地が違った。これ

で、私は今までの心地が違った。これ

で、私は今までの心地が違った。

旅の心地が違った。これ

で、私は今までの心地が違った。

旅の心地が違った。これ

で、私は今までの心地が違った。

旅の心地が違った。これ

で、私は今までの心地が違った。

旅の心地が違った。これ

で、私は今までの心地が違った。

旅の心地が違った。これ

で、私は今までの心地が違った。

△本巻10巻／別巻2巻
鹿島平和研究所編

対外経済協力大系

- 1 経済協力の理念と発展 一、九〇〇円

- 2 低開発地域の諸問題 一、六〇〇円

- 3 経済協力の形態 一、六〇〇円

- 4 多数国間の経済協力 一、四〇〇円

- 5 日本の経済協力 一、六〇〇円

- 6 主要先進国との経済協力 二、五〇〇円

- 7 アジアに対する経済協力 二、三〇〇円

- 8 アジアにおける地域協力 一、六〇〇円

- 9 中近東アフリカに対する経済協力 一、六〇〇円

- 10 中南米に対する経済協力 一、六〇〇円

タイ・サイアム青年クラブのピニー会長邸での歓迎会で合唱をする17次の団員



